

KK-9000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車両に対応します。
・北大阪急行9000形
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット

【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱






※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)	・ボンチ(ブッシュピンなどでも可)
・プラスドライバー	・精密ヤスリ(平・丸・半丸など)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビエ」など)		・遮光用の塗料(黒)

●取り付け手順

1. 分解する				2. 車体を加工する	
1-1 床板を外す	1-2 妻窓を外す	1-3 側窓を外す	1-4 ライトレンズを外す	2-1 ライトレンズを加工する	
					
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	妻窓を、側窓との噛み合い部をコジって外します。	側窓を、ライトレンズとの噛み合い部をコジって外します。	ライトレンズを、ボディとの間に精密ドライバーなどを差し込んで外します。前面窓を外す必要はありません。	ライトレンズ下部両サイドの突起を切り取ります。	
3. 床板を加工する				4. ライトユニットを取り付ける	
2-2 ライトレンズを遮光する	2-3 側窓を加工する	3-1 スカートを加工する	3-2 シートを加工する	4-1 ライトユニットを準備する	
					
ライトレンズ周辺の表面及び断面を、黒の塗料で遮光します。	側窓前端下部の突起を切り取ります。	スカートの脚の一番上のツメを切り取ります。ツメでは床板に固定できないので、ゴム系接着剤で固定します。	シート前端の両側へ張り出した部分(約2mm)を切り取ります。	ライトユニット前面の隆起の両サイドに、2.5mm×2.5mmの両面テープを貼ります。	
(4-1つづき)		4-2 ライトユニットを遮光する	4-3 ライトユニットを取り付ける		
					
ライトレンズの裏面にライトユニットを貼付けます。左右はライトレンズに幅に合わせ、上下はライトレンズ裏面の突起に下側から密着させます。この段階で点灯テストを行い光軸が合っていることを確認します。		まずライトユニット下面のLED部を遮光します。幅4mm×高さ3mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニット下面からライトレンズ下面～前面に貼ります。	次いでライトユニット上面のLED部を遮光します。まずLED部の内側部分です。幅2mm×高さ2.5mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニット上面からライトレンズ裏面に貼ります。		
			最後にLED部の外側部分です。幅3mm×高さ3mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニット上面からライトレンズ裏面に貼ります。		
			ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。		
5. 配線する					
5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る				5-2 側窓下をアルミテープで結ぶ	
					
本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4片のアルミテープを切り出します。				側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所の上側に載せます。	
				側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼ります。	
				両側窓の前後4箇所を同じように作業します。	
				3mm×62mmのアルミテープを2本用意し、前後のツメの間を結ぶように貼りつけます。	

(5-2つづき)	5-3 妻窓をはめる	5-4 ライトユニットへ配線する		
				
中央のツメは下側を通します。	妻窓をはめます。	1mm×約22mmのアルミテープで、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。 ※必ず1mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、2.5mm×4mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	側窓下の通電の確実を期して、3mm×8mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

KK-9000 説明書 1.0
2023/07/12 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

